

2026 年 9 月 2 日
イオンエンターテイメント株式会社

イオンシネマ大高、IMAX®デジタルシアターを 「IMAX®レーザーシアター」へアップグレード

2026 年 11 月 3 日（火・祝）より、『ゴジラ-0.0』の公開に合わせて始動



イオンシネマ大高



© 2026 TOHO

全国に「イオンシネマ」99 劇場を運営するイオンエンターテイメント株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 藤原信幸）は、イオンシネマ大高（愛知県名古屋市）において、2016 年より導入している IMAX デジタルシアターを、2026 年 11 月 3 日（火・祝）より「IMAX レーザーシアター」へアップグレードします。

IMAX レーザーシアターでは、2K にかわり革新的な 4K レーザー投影システムを採用。明るく鮮明な超高解像度映像と豊かな色彩表現を実現します。さらに最新の 12ch サウンドシステムが大スクリーンならではのパワフルなサウンドを一段と進化させ、これまで以上に没入感のある映像体験をお客さまに提供します。

今回のアップグレードは、邦画初の Filmed For IMAX 作品『ゴジラ-0.0』（2026 年 11 月 3 日公開）に合わせてスタートします。進化した IMAX レーザーシアターで、映画館ならではの迫力と臨場感をお楽しみいただけます。

また、イオンシネマ大高の IMAX スクリーンは、左右それぞれに専用の肘掛けを備えた「両肘付き独立シート」を採用。隣席と肘掛けを共有することなく、一人ひとりのパーソナルスペースを確保。隣の方を気にすることなく、ゆったりと映画に集中していただけます。



両肘付き独立シート

＜IMAX スクリーン休止期間について＞

IMAX レーザーシアターへの更新工事に伴い、下記期間は上映を休止いたします。

休止期間：2026 年 9 月 1 日（火）～11 月 2 日（月）

IMAX レーザーシアター営業開始日：2026 年 11 月 3 日（火・祝）

※上映作品、販売スケジュールなどの詳細は、決まり次第、イオンシネマ公式ウェブサイト等でお知らせします。

※1～9 スクリーンは通常通り営業いたします。

※従来の IMAX デジタルシアター上映で使用していた 3D メガネは、ご利用いただけません。

※IMAX 鑑賞追加料金を+400 円から+600 円へ改定いたします。

■「IMAX レーザーシアター」とは

「IMAX レーザーシアター」は、革新的な4K レーザー投影システムにより、鮮やかで明るく、コントラストが深い超高解像度の映像を IMAX ならではの
大スクリーンで体験できます。さらに、音響面では最新の 12ch サウンドシ
ステムで、これまでの水準を超えるダイナミックレンジと精密度を実現。臨
場感あふれるサウンドでシアター全体を満たし、圧倒的な没入感で、観客を
映画の中へと導きます。



【IMAX とは】

IMAX は、劇場の設計、プロジェクション、音響までもがカスタマイズされた没入型映画体験を提供するシアターです。IMAX 社が特許を持つ独自の映像処理技術「デジタル・メディア・リマスタリング技術」(DMR)により、上映される作品は音響、明度、コントラスト、明るさなど細部にいたるまで高い精度で調整され IMAX 仕様にリマスタリングされます。それにより画期的な映画体験を可能にしています。

イオンエンターテイメントは、未永く地域に愛される、笑顔集まるシネコンを目指し、これからもあらゆるエンターテイメントを通して、感動の輪をつくり、広げ、豊かなひとときをお届けする空間・映像・サービスを創造してまいります。

劇場概要

劇場名 : イオンシネマ大高
所在地 : 愛知県名古屋市緑区南大高 2-450 イオンモール大高 1F
支配人 : 藪林健二
IMAX レーザーシアター 営業開始日 : 2026 年 11 月 3 日 (火・祝)

*IMAX® is a registered trademark of IMAX Corporation.